めぐろで活躍する人を紹介

ひとりぐめ

vol. 53

100年を超えて歌い継がれる曲に育ってほしいです

ミュージシャン
ミトさん（50歳）

記念歌はこちらから聴くことができます ≫≫

1995年の結成以来、ジャンルレスなサウンドで注目を集めてきたバンド「クラムボン」のメンバーで、ほぼ全ての楽曲の作詞作曲を担当。区立油面小学校開校100周年記念歌の作詞作曲を手掛ける。

児童の視線で学校を見つめ紡がれた言葉

ミトさんに油面小学校開校100周年記念歌の制作の話が舞い込んだのは、お子さんが油面小学校の卒業生だったことがきっかけでした。ミトさんの音楽活動を知っていた先生から制作依頼を受け、二つ返事で引き受けました。「このまちの歴史に残る仕事に携わる機会をいただけて、とても光栄でした」。ミトさんは楽曲制作に取り掛かる前に学校を訪問し、児童が普段過ごしている環境や空気を体感。児童に歌詞に入れてほしいワードを聞き、「楽しい給食」や「長い廊下」といった歴史ある油面小学校の日常風景が感じ取れる言葉を紡いでいきました。

ノスタルジックなメロディに込められた想い

曲作りにおいてミトさんが強く意識したのは、子どもたちだけでなく父兄や卒業生など、幅広い世代に受け入れられる曲にすることでした。そのために、「校歌らしさ」を入れたノスタルジックな歌いやすいメロディーに仕上げました。ピアノの伴奏も、児童が弾きやすいように、4本の指しか使わない譜面になっています。「曲は人に渡ってから育っていくものです。やりたいことを詰め込んだバンドでの作曲とは違い、いろんな人に歌いたいと思ってもらえることを目指しました。子どもたちが卒業して大人になり、ふと小学生時代を振り返るときに、思い出に寄り添える曲であってほしいですね」。

歌われ愛されて次世代へつなげる

メモリアルな曲が完成に至るまでは、悩みが尽きなかったとミトさんは語ります。「いい曲が出来上がったと思っても、子どもたちには難しすぎるかもしれないと思ったり、逆に簡単すぎて幼稚に思われるかもしれないと不安になったりしました。シンプルなだけでは飽きて忘れられてしまうし、複雑すぎると耳に馴染まない。その塩梅には、とても苦労しました」。

丁寧に作り上げた楽曲は、令和7年3月の「6年生を送る会」でお披露目されました。YouTube公開後も、多くのかたに好評です。こうして次世代にもこの記念歌が愛され、小学校と共に次の100年へとつながっていくことをミトさんは願っています。

MEGURO+公開中
記念式典を取材しました! ≫≫

▲令和7年11月に開かれた開校100周年記念式典

お知らせ

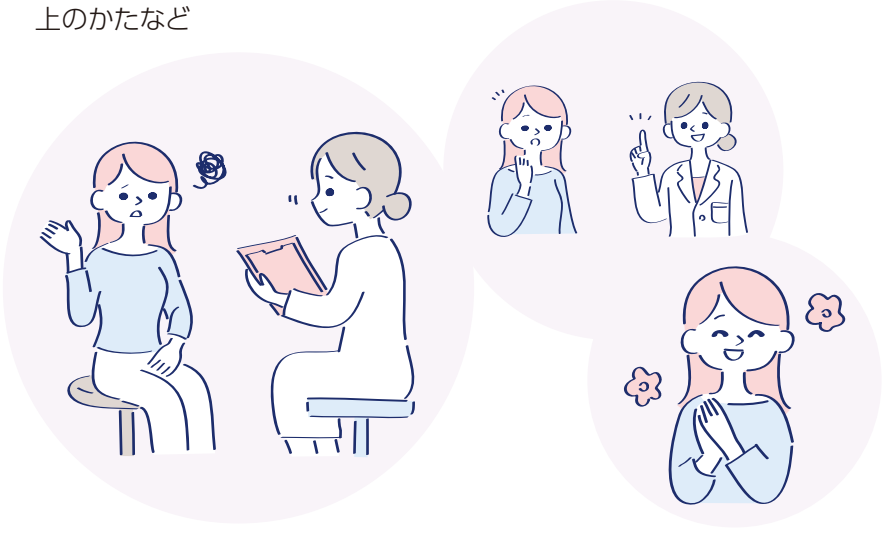
特定保健指導で生活習慣改善をサポート

特定保健指導は、生活習慣を改善するために、管理栄養士との面談（対面・オンライン）で約3カ月間の生活習慣改善計画を作成し、Eメール・電話で個別にサポートする無料のプログラムです。

6割のかたが、体重・腹囲の減少に成功しています

特定健康診査の結果により、生活習慣病のリスクが高いかたへ「特定保健指導のご案内」をお送りしています。生活習慣を改善するチャンスです。申込方法などは区Webまたは案内をご覧ください。

対 40歳～74歳の国民健康保険加入者で、特定健康診査の結果が一定以上のかたなど



問 国保年金課特定保健指導係（☎5722-9024、FAX5722-9339）

お知らせ

身近な自然に親しもう

自宅などで自然を調査・観察してみませんか。

シジュウカラさん

巣箱モニター募集

庭の木やベランダなどに巣箱を設置し、シジュウカラの巣作りの様子を観察する巣箱モニターを募集します。モニターには巣箱を配布します。

対 自宅などに巣箱を設置し、アンケートを提出できるかた
定 30人(抽選)
申 1月15日～30日に、区Web/FAX/ハガキ（「巣箱モニター希望」と明記の上、郵便番号・住所、氏名〈ふりがな〉、電話）

ウグイスの初音情報

春の訪れを感じさせる「ホーホケキョ」というウグイスのさえずりを聞いたら、お知らせください。

申 令和8年5月29日までに、区Web/FAX/Eメール/ハガキ（「ウグイスの初音」と明記の上、郵便番号・住所、氏名〈ふりがな〉、電話、初音を聞いた日時・場所）

問 先 みどり土木政策課みどりの係（〒153-8573目黒区役所〈住所不要〉、☎5722-9359、FAX3792-2112、✉sizen@city.meguro.tokyo.jp）